

(様式1) 新規評価総括表(記載例)

事業種類		農業基盤整備		事業名		県営畑地帯総合土地改良										農政部 農地整備課				
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	H29年度 事業費 (千円)	完了 予定 年度	箇所評価						部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択	備考		
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価								
1	松本市	こいけ はら 古池原	畑地かんがい施設工 L=10,500m 農道工 L=500m	800,000	60,000	H33	A	A	B	A	B	A	老朽化した石綿管の撤去更新であり、緊急性が高い。排水不良により営農に支障をきたしているため作物の生産性向上のため必要性が高い。	過去の事業で整備したかんがい施設の老朽化により農業用水の安定供給に支障をきたしていることから、必要性、重要性、緊急性が認められる。	○	○	○			
2	山形村	おおいけはらひがしほら 大池原東原	排水路工 L=6,800m 農道工 L=4,800m	900,000	60,000	H33	A	B	B	B	B	B	排水不良により営農に支障をきたしているため、作物の生産性向上のため必要性・緊急性が高い。	排水不良による農地の湛水等により営農に支障をきたしていることから、必要性が認められる。	○	○	○			
3	山ノ内町	よこて おげ うえ 横手・畔ノ上	畑地かんがい施設工 N=308箇所	193,000	17,000	H32	A	A	B	B	A	A	電動弁の老朽化により散水に支障をきたしている。高品質のリング等を安定生産するため必要性・緊急性が高い。	かんがい施設の老朽化により散水に支障をきたしていることから、必要性、重要性が認められる。	○	○	○			
合 計			3箇所	1,893,000	137,000															

* 県単独事業の場合は申請の欄を削除して使用する。